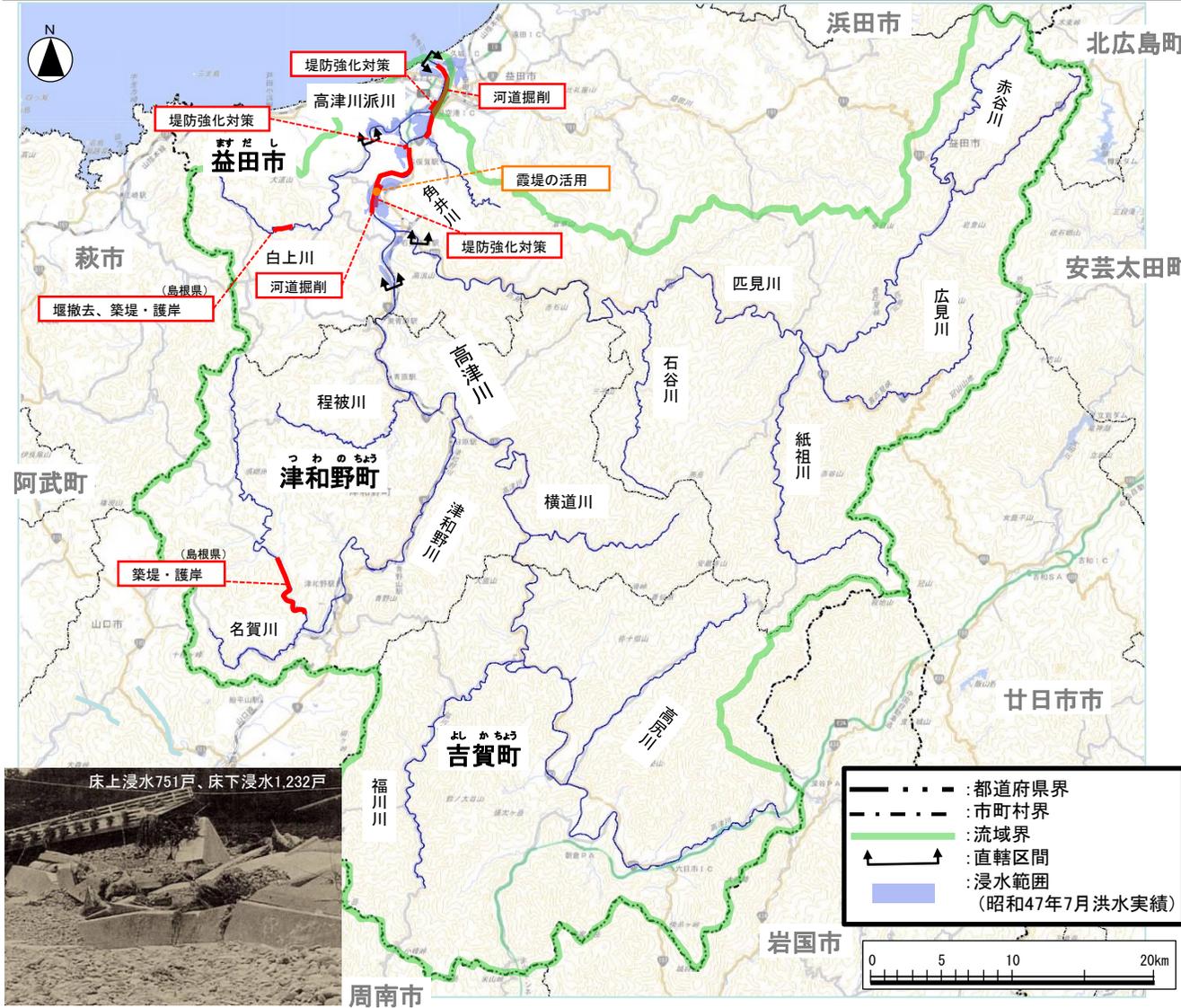


高津川水系流域治水プロジェクト【中間とりまとめ（案）】

～日本一の清流における環境と治水の調和を目指した流域治水対策～

○ 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、高津川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、高津川の堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和47年7月洪水と同規模の洪水に対して堤防からの越水を回避し、流域における浸水被害の軽減を図る。



■ 河川における対策
対策内容 河道掘削、堤防強化対策、築堤・護岸 等

■ 流域における対策
・雨水貯留施設の整備
・田んぼダム
・排水ポンプの設置
・浸透ますの整備
・霞堤の活用（一時貯留・建築規制）
・建築規制・建築構造の工夫 等
※今後、関係機関と連携し対策検討

■ ソフト対策
・水位計・監視カメラの設置
・マイ・タイムラインの作成 等
※今後、関係機関と連携し対策検討

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。